

天行健 No4

令和3年5月10日

校長 早崎 保夫

保護者の皆様へのお願いと

感染リスクの高い教育活動の停止について

全国で緊急事態宣言の延長や新たな緊急事態宣言の発出などが相次ぐ中、本県においても、新規感染者が70名を超えるなど憂慮すべき状況が続き、5月7日、福島県は感染状況がステージⅢ相当であると判断しました。これを受け、県教委及び市教委から学校での行動基準をレベル2に引き上げると通知がありましたので、それに伴う学習活動等の変更点についてお知らせします。ご家庭でのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

生徒の登校について

- 生徒本人に発熱や咳・倦怠感などの風邪症状が見られた場合は出席停止
- 同居家族に発熱や咳・倦怠感などの風邪症状が見られた場合も出席停止
- 同居家族が濃厚接触者としてPCR検査を受ける場合、結果が判明するまで出席停止

緊急事態宣言対象地域への往来について

緊急事態宣言対象地域及び県内であっても会津若松市などのような感染拡大地域への不要不急の往来については、自粛をお願いします。やむを得ない事情によりお子さんを緊急事態宣言対象地域へ往来させた場合は、その後2週間の健康観察の徹底をお願いします。

部活動における練習試合等の停止

中体連大会直前ではありますが、公式の大会を除き、他校との練習試合や合同練習会は停止することとなります。

感染リスクの高い教育活動について

以下の感染リスクの高い教育活動が5月31日まで停止とされましたので、裏面のように対応してまいります

裏面に続く

○5月31日まで停止となる教育活動	対 応
○長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等	●グループでの話し合い活動が必要な場合、15分を超えずに実施し長時間とらないよう配慮する。
○近距離で一斉に大きな声で話す活動	●国語の朗読や英語のスピーキングなどを一斉に行う必要がある場合は、大きな声を出さずに、自分が聞こえる程度の声で実施する。
○近距離で活動する実験や観察	●実験観察が必要な場合、2つの理科室を同時に使い、近距離にならない配慮のもと実施する。
○室内で近距離で行う合唱	●音楽の授業における合唱は、現在、生徒間の距離を確保するため、同時に2つの部屋を用いて行ってきたが、さらに1部屋増やし <u>3部屋を用いて合唱・リコーダー演奏等を行うなど、これまで以上に生徒間の距離を確保し、近距離にならないように配慮する。</u> (マスク着用、換気の徹底はこれまで同様)
○近距離で活動する共同制作	●行わない。
○近距離で活動する調理実習	●行わない。
○生徒が密集する運動	●例えば、バスケットボールなどについては、5対5などの実践的な試合形式の時間を <u>中体連に向けた必要最小限とし、</u> 個人練習や1対1、2対2、3対3など密集しない活動を多く行う。 ●体育の授業は、5月中は屋外で陸上競技を実施する。
○近距離で組み合ったり接触したりする運動	●部活動の柔道については、生徒同士が組み合う乱取りなど試合形式の練習は <u>中体連大会に向けたケガ防止上必要最小限とする</u> とともに、基本的な投げ技などはマスク着用の上、回数を限定して行い、練習時間の多くを個人練習に費やす。

今後においても、マスク着用や換気の徹底など、新しい生活様式に基づいた感染予防対策を万全にして充実した教育活動を展開していきますので、保護者の皆様におかれましてもご理解ご協力をお願いいたします。